

GEM/CDDP

対象 **胆道癌**

投与順	抗癌剤名	投与量	手技	投与時間・速度	投与日 (d1,d8等)
1	ゲムシタビン	1000mg/m ²	点滴静注	30分・200mL/h	d1, d8
2	シスプラチン	25mg/m ²	点滴静注	1時間・500mL/h	d1, d8

1コース期間	3週間(21日)で1クール。
総コース数	特に規定せず。医師の判断で継続投与もしくは、病勢進行まで。
コース間での休薬の規定	WBC2000/ μ ℓ未満、好中球1000/ μ ℓ未満、ヘモグロビン8.0g/ μ ℓ未満、血小板5万/ μ ℓ未満、頻回の嘔吐、38.5℃以上の発熱
投与量の増量規定	プロトコール投与量以上の増量は予定していない。
減量規定・中止基準	WBC2000/ μ ℓ未満、好中球1000/ μ ℓ未満、ヘモグロビン8.0g/ μ ℓ未満、血小板5万/ μ ℓ未満、頻回の嘔吐、38.5℃以上の発熱
コースによる変化	特に規定せず
投与間隔の短縮規定	
2コース目以降の投与開始基準	中止基準でないこと。
注意すべき副作用	GEM単剤に比して奏効が期待できるが、血液毒性が強いとの報告あり。

GEM/CDDP

1コース期間

21日

所要時間

3時間45分

Rp	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与速度	投与時間	day1	day8
1	カイトリルバッグ 100mL デカドロン 4.95mg ★イメンドカプセル 内服		点滴静注	400mL/H	15分	○	○
2	5%ブドウ糖100mL ゲムシタピン 【 】mg	1000 mg/m ²	点滴静注	200mL/H	30分	○	○
3	ソリューゲンG 500mL 硫酸Mg補正液1mEq/mL 8mL		点滴静注	500mL/H	60分	○	○
4	生食 500mL(ーランダ容量)mL ランダ 【 】mg ★total 500mL	25 mg/m ²	点滴静注	500mL/H	60分	○	○
5	ソリューゲンG 500mL		点滴静注	500mL/H	60分	○	○

コメント

【内服薬】

day1、day8: イメンド125mg

day2-3、day9-10: イメンド80mg

- ・外来投薬を意識し、1回約4時間の投与スケジュールで作成。
- ・導入時など、入院で施行する際には、Rp1の前、およびRp5の後のさらに点滴負荷を追加することも検討。
- ・点滴終了後500mL程度の水分摂取を励行。
- ・嘔気コントロール不良時は下記のいずれかの対処を行う。
 - ①day2～ DEX(4) 分1 朝食後 3日間
 - ②カイトリルをアロキシに変更
 - ③day1のDEXを4.95→9.9mgに変更。

Reference:

Juan V, Harpreet W, et al. Cisplatin plus Gemcitabine versus Gemcitabine for Biliary Tract Cancer. N Engl J Med 2010; 362: 1273-81